**令和６年度の新卒者等乗務員数の状況について**

　　※新卒者等とは、新卒者及び卒業後３年以内の者をいいます。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　令和７年３月末現在

　新卒者等乗務員数の状況

〇新卒者等乗務員数は、前回調査（令和４年度）と比較して４１３
名増の1,481名で38.7％増

〇新卒者等数は東京は1,224名で、前回調査から５３．２％増加し、総数の８２．６％

〇新卒者等が不在の地域は１９県で、前回調査から５県減少

　　　新卒者等乗務員数は、前回調査（令和４年度）と比較して４１３名増の１，４８１名で３８．７％増加しました。

　　　このうち、東京は１，２２４名（総数のうち、８２．６％）で、前回調査から５３．２％増加しました。

　　　次いで、愛知５７名、大阪４５名、京都３０名、神奈川２２名、福岡１９名、茨城１２名、北海道１０名、広島１０名と１０都道府県が１０名以上となっています（前回調査は７都道府県）。

　　　また、新卒者等が不在の地域は１９県で、前回調査から５県減少しています。